



第30回ワン・ワールド・フェスティバル 実施報告書

西日本最大！ 世界につながる国際協力のお祭り

ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会

(事務局 特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会)

〒546-0002 大阪市東住吉区杭全1丁目15番18号 大西ビル3F

Tel:06-6777-1039 Fax :06-6777-2050 Mail:onefes.contact-post@onefes.net

はじめに

2023年2月4日、5日の両日、記念すべき第30回ワン・ワールド・フェスティバル（OWF）を開催しましたところ、皆様のご協力のおかげをもちまして、無事、盛況のうちに終えることができました。

このOWFは、第1回から第27回までは大阪市内の会場において、国際交流・国際協力の活動をするNGO/NPOなどが一同に集結し、近時はSDGsの理念の実現を目指す行政や企業の皆様方にも広くご参加を得て、それぞれの活動の報告を通じて来場された方々との交流を図り、その輪を世界に広げる場として開催をしてきました。いつしか西日本最大の国際交流の祭りとも評されるようになり、第22回から27回までの6回は、2日間にわたって北区民センター、扇町公園、カンテレ扇町スクエアという扇町エリアにおいて、多くの方々にお集まりを頂いていた次第です。

しかしながら、2020年から新型コロナウイルスの感染が急速に拡大し始めたために、一昨年2月の第28回、昨年2月の第29回は、オンラインのみで実施をしてきました。しかし、記念となる今回の開催は、過去2回のオンラインの良さを残しつつ、「オンライン」+「会場（リアル）」の同時開催（ハイブリッド開催）といたしました。山西福祉記念会館会場ではオンラインでのライブ配信も実施いたしました。

会場でのメインは、NPO/NGO等の61団体に出展を頂いた「展示ブース」です。ここでは、SDGs17項目の達成に向けた各団体の活動が紹介されましたが、これら取り組みを「見て、聞いて、理解する」ことで、「人権を尊重した社会」「誰一人取り残さない社会」を目指した輝かしい未来社会に向かって一歩を踏み出すことが可能な場を提供できたものと思います。

また、北区民センター及び山西福祉記念会館会場では、出展団体によるセミナーやセッションも開催し、カンテレ扇町スクエア1階ステージでは多くの民族舞踊や民族音楽をお楽しみ頂きました。扇町公園会場では「みんなでスポーツ」として、クリケット競技、ポッチャ競技などのほか、子どもたちのサッカーイベントを開催し、また、メキシコ発祥のルチャリブレを起源とする大阪プロレスにも参加していただきました。さらに、各国料理を楽しんでいただけるキッチンカーも出店し、天候に恵まれたこともあり多くの来場者にお越しいただき大変な盛り上がりとなりました。また、オンラインにて、NGO/NPO等団体の動画による活動報告「オンラインブース」、企業のSDGsへの取り組みを紹介した「SDGs交流ひろば」、SDGsを多角的に捉えて映像化した「動画コンテスト」も実施いたしました。

この開催に当たりましては、参加して頂いたNGO/NPOのほか、場所をお貸しくださり共催としてご協力いただきました一般財団法人大阪コミュニティ協会北区支部協議会の皆様、そして外務省、総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、大阪府、大阪市、堺市をはじめとする省庁・自治体並びに教育委員会、各種団体、学校、企業、そして大学生や高校生をはじめとする若い方々も含め、極めて多方面から多くの関係者の方々からの多大なご支援、ご協力を頂きました。改めて心から感謝を申し上げます。

何かと不備なこともあったことかと存じお詫び申し上げます。反省点は次回以降の運営に生かしていきたいと考えています。この第30回の詳しい内容を本報告書にてまとめましたので、ぜひご高覧頂ければと思います。そして、改善点などのご意見を頂き、ぜひ次回以降もご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



ワン・ワールド・フェスティバル実行委員長
三木 秀夫
(特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会理事長・弁護士)

P4－P5	開催概要	P28－P30	SDGs交流ひろば
P6－P7	会場マップ	P31－p37	動画コンテスト
P8－P9	プログラムタイムテーブル	P38－P39	スポンサーチャンネル
P10－P12	ワンフェスステージ	P40	運営協力
P13－P15	セミナー・ワークショップ	P41	広報制作物・パブリシティ
P16－P18	出展ブース	P42－P43	来場者アンケート
P19－P21	扇町公園プログラム	P44	出展者アンケート
P22	実行委員会のとりくみ	P45－P47	ボランティアアンケート
P23	オンラインプログラム	P48	収支報告
P24－P26	ライブ配信プログラム		
P27	オンラインブース		

開催概要(1)



タイトル

ワン・ワールド・フェスティバル

開催日時

- 1)会場(リアル) 2023年2月4日(土)～5日(日) 10:00～17:00 全会場入場無料 雨天決行
- 2)ライブ配信 2023年2月4日(土)・5日(日)11時～17時
- 3)オンライン 2023年2月1日(水)～2月28日(火)

会場

- 1)北区民センター(大阪市北区扇町2-1-27)
- 2)カンテレ扇町スクエア1階ステージ(大阪市北区扇町2-1-7)
- 3)山西福祉記念会館・3階ホール他(大阪市北区神山町11-12)
- 4)扇町公園(大阪市北区扇町1-1)

テーマ

共に生きる世界をつくるために、一人ひとりができること ～誰ひとり取り残さない社会の実現のために～

主催

ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会

共催

(一財)大阪市コミュニティ協会 北区支部協議会

運営協力

(公財)京都市国際交流協会、(株)ディーボックス、(株)関西テレビハッツ、(株)阪神インダストリアルテクノロジー(HITスクール)、カンカラカン(株)、(株)エキスプレス、ジャトー(株)、イワサ(株)、東豊配送(株)、大阪プロレス

協賛

(株)アクティブ・エステート、(株)ウィザス(第一ゼミナール・第一学院高等学校)、(学)エール学園、大阪プライム法律事務所、大阪府生活協同組合連合会、(一社)大阪労働者福祉協議会、音羽電機工業(株)、カンサイ建装工業(株)、近畿労働金庫、サラヤ(株)、(宗)真如苑、(株)ジャスピコ、大日本除虫菊(株)、新居合同税理士事務所、日本インプラント(株)、(一財)日本国際協力センター、日本労働組合総連合会大阪府連合会、(株)ベネシード、ミナミまち育てネットワーク、(株)リゾートライフ、小倉美術印刷(株)、(株)クボタ、阪急阪神ホールディングス(株)、日立造船(株)

後援

外務省、総務省、文部科学省、経済産業省、環境省、関西領事団、大阪府、大阪市、堺市、大阪府教育委員会、大阪市教育委員会、堺市教育委員会、大阪府PTA協議会、大阪市PTA協議会、堺市PTA協議会、大阪商工会議所、(公社)関西経済連合会、(一社)関西経済同友会、(公財)関西・大阪21世紀協会、(公財)大阪観光局、(公社)2025年日本国際博覧会協会、(一社)大阪青年会議所、(公社)大阪府看護協会、大阪弁護士会、日本労働組合総連合会大阪府連合会、(一財)自治体国際化協会、(公社)日本ユネスコ協会連盟、(公財)ユネスコ・アジア文化センター、関西SDGsプラットフォーム、(公財)大学コンソーシアム京都、(特活)大学コンソーシアム大阪、(特活)南大阪地域大学コンソーシアム、(公社)日本WHO協会、(一財)大阪教育文化振興財団キッズプラザ、大阪市北区商店会総連合会、天神橋筋商店会、天神橋筋三丁目商店街振興組合、ミナミまち育てネットワーク、関西テレビ放送(株)

実行委員会

(公社)アジア協会アジア友の会、(公社)アムネスティ・インターナショナル日本・関西連絡会、(公財)オイスカ 関西支部、(特活)大阪NPOセンター、(独)国際協力機構関西センター、(一社)南太平洋協会、(一社)大阪青年会議所、(特活)関西国際交流団体協議会

開催概要(2)

来場者数

会場（リアル）開催 来場者数 計 24,500 人 4日（土）11,200名 / 5日（日）13,300名

オンライン開催 25,000視聴者数

参加団体数

参加団体総数：176団体（会場 112団体、オンライン 64団体）

1. 会場；活動紹介ブース：64団体 プログラム参加団体：48団体（活動紹介展、プログラム実施団体との重複16団体を含む）

●会場プログラムのみの参加団体数：32団体 ●会場参加プログラム数：61プログラム

2. オンライン：オンラインブース：3団体、SDGs交流ひろば：5団体、動画コンテスト：47グループ、スポンサーチャンネル：9団体

●オンライン参加団体数：64団体 ●オンライン参加プログラム数：79プログラム

プログラム数

総合計 140プログラム（会場：61プログラム、オンライン：79プログラム）

ボランティア数

延べ 92人 4日（土）46名 / 5日（日）46名

事務局

ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会事務局（特定非営利活動法人関西国際交流団体協議会 杭全事務所内）

〒546-0002 大阪市東住吉区杭全1-15-18 大西ビル3F

Tel:06-6777-1039 Fax:06-6777-2050 Mail:onefes.contact-post@onefes.net URL:http://onefes.net/

イベントの目的

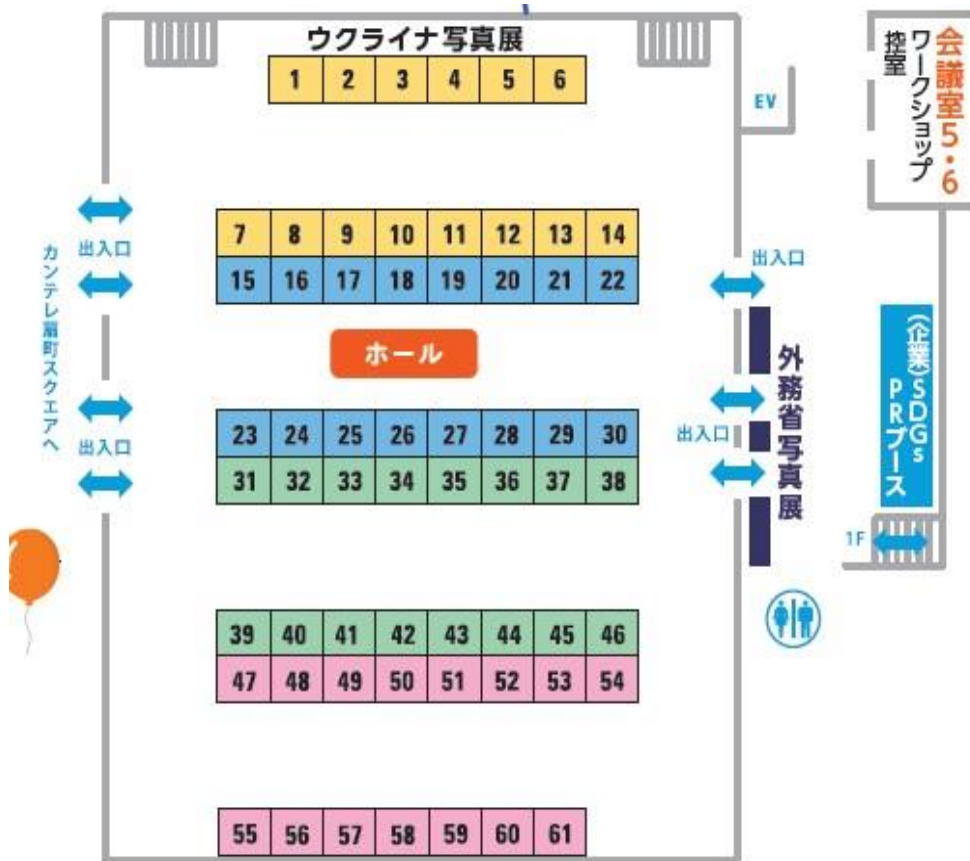
日本の国際協力活動を活発化し、より充実した活動を展開していくためには、NGO/NPOやODA実施機関、国際機関、地方自治体、企業、教育機関などとの連携・協働が重要であり、NGO/NPO自身も組織基盤を強化し、専門性を高めることが求められています。また、国際協力活動の裾野を広げるためには、開発途上国の状況とそれを生み出す原因を理解し、解決するために何ができるかを考える教育(開発教育、地球市民教育等)の促進が重要です。さらに、市民一人ひとりがさまざまなかたちで活動に参加したり、行動したりするためには、情報の提供やボランティア環境の整備、ネットワーク化が求められています。

そうした観点から、イベントの目的を下記のように設定しています。

- | | |
|--|-----------------------------|
| (1) 地球規模の課題や地域社会の課題への市民の意識とライフスタイルの変革の促進 | (7) NGO/NPO間の連携・協働の促進 |
| (2) 課題解決への市民の参加促進 | (8) NGO/NPOとODA実施機関の連携 |
| (3) 開発教育の促進 | (9) NGO/NPOと教育機関との連携・協働 |
| (4) ボランティア活動の促進 | (10) NGO/NPOと行政機関との連携・協働 |
| (5) 異(多)文化理解の促進 | (11) NGO/NPOと企業・経済団体との連携・協働 |
| (6) 環境問題への意識の向上と活動の促進 | (12) NGO/NPOの力量と意識の向上 |
| | (13) ネットワークの促進 |

こうしたことは短期間で達成できるものではありません。本フェスティバルを通して、多くの人々がさまざまな団体・機関と出会い、情報と出会い、人と出会って、今後につなげるための「きっかけ」や「場(機会)」となることをめざしています。

北区民センター大ホール

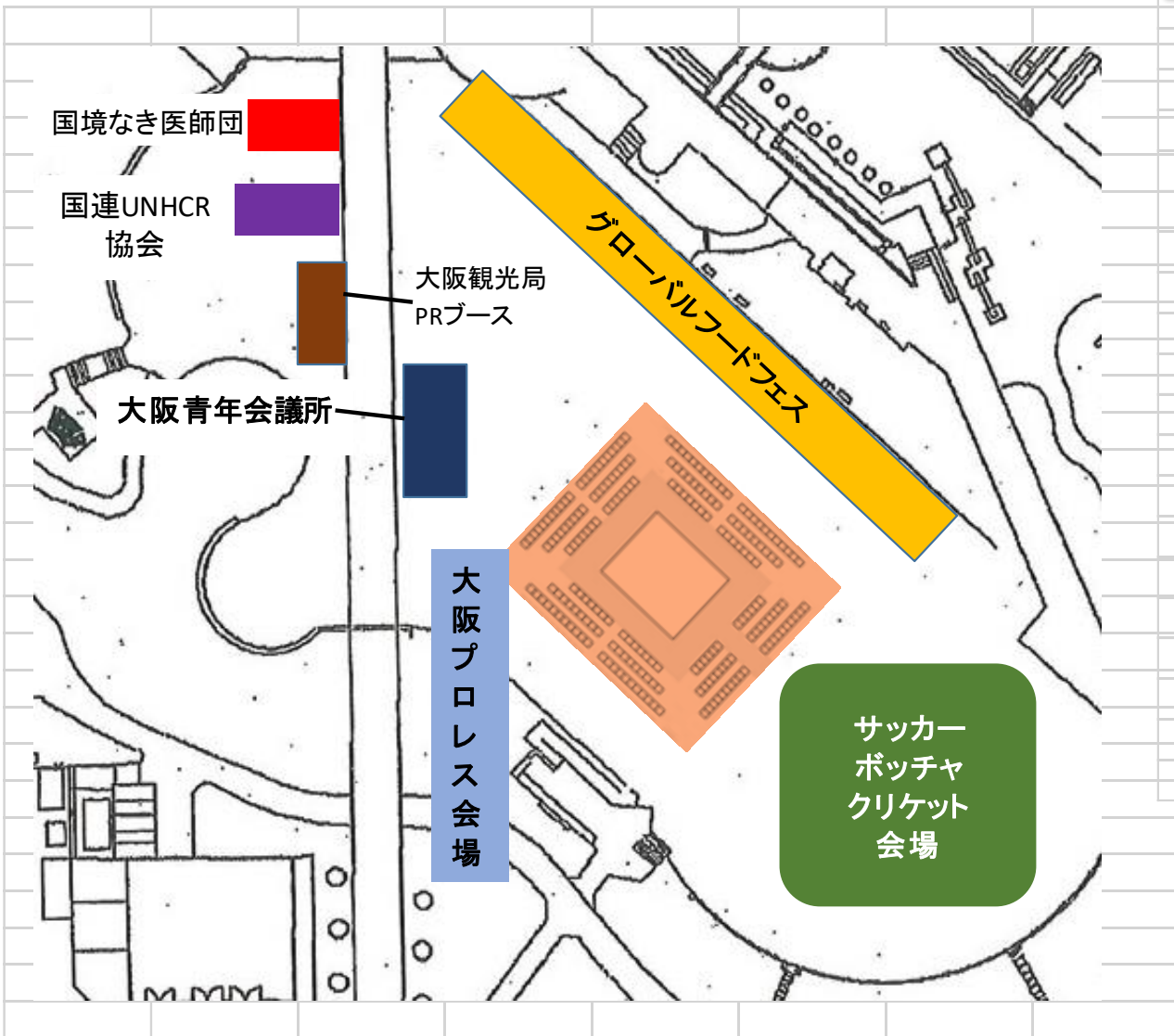


カンテレ扇町スクエア1F
アトリウム

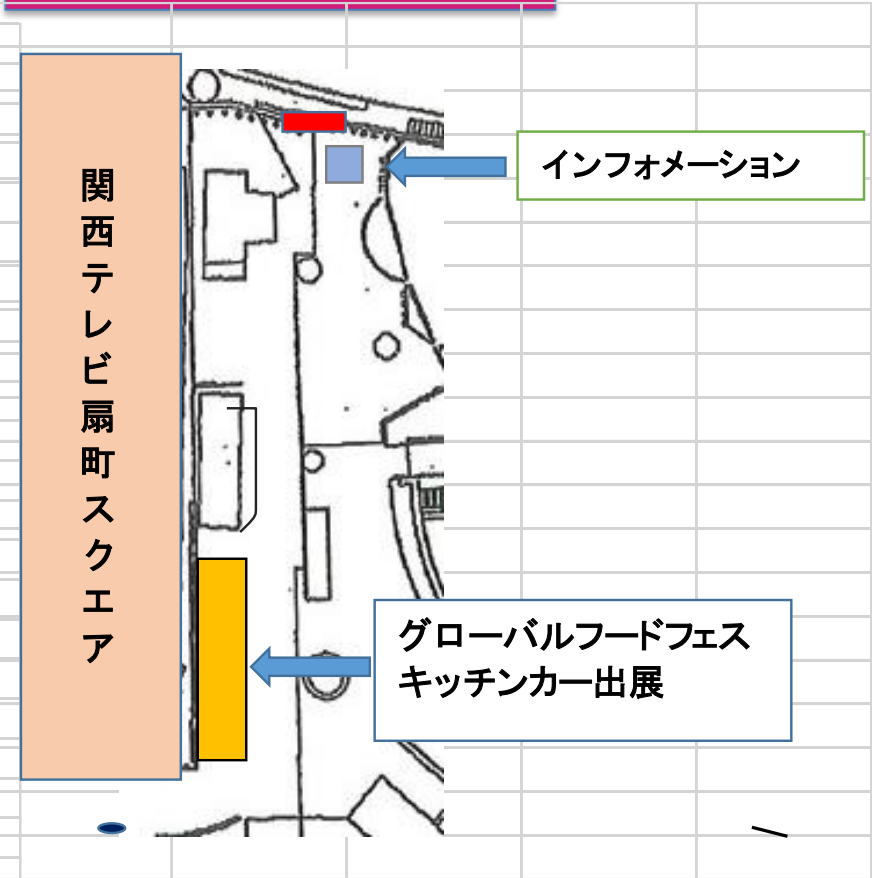




扇町公園会場 ①



扇町公園会場 ②



プログラムタイムテーブル 2月4日(土)

1日目 2月4日(土)

会場

	カンテレ扇町スクエア 1F ステージ	北区民センター 1F 会議室	山西福祉記念会館 3F 中会議室	ライブ配信(3F ホール)	扇町公園グラウンド
10:00	10:00~10:30 オープニングセレモニー		10:00~11:00 知りたい! 人道危機の現場と国境なき医師団の活動	下記プログラムの他、随時、開場の様子を中継いたします。	10:00~13:30 クリケット競技 【運営協力 一般社団法人 関西クリケット協会】
10:30	10:30~11:00 フランスのSDGsの取り組みについて在京都イルマン総領事の講演				10:00~17:00 大阪プロレス興行 【運営協力 大阪プロレス】
11:00	11:00~11:30 ダンス・ダンスポーカー		11:00~13:00 令和4年度外務省NGO研究会「日本の国際協力NGOの資金調達リデザイン化と財務内容の強化」最終成果報告会	11:33~ 開会式	11:30~ 第1試合/シングルマッチ20分1本勝負
12:00	12:00~12:30 子供達による英語で漫才、歌、ダンス			11:48~ 各会場プログラム紹介 カンテレ扇町スクエア1階ステージ、扇町公園キッチンカー、北区民センター、山西福祉記念会館	
13:00	13:15~13:35 大阪・関西万博に向けてみんな でRe-Born Dance	13:00~15:00 ドキュメンタリー映画上映会 「森の守り人~バスキの場合~」		12:15~ 外務省セミナー #NGOの世界に飛び込んでみた! 12:15~13:15(ミレニアル世代のNGO職員たちが、NGOの魅力を伝えます。)	13:00~ 第2試合/3WAYマッチ30分1本勝負
14:00	14:00~14:30 松田陽子さんライブ(シンガーソングライター・ワンワールドフェス広報大使)		14:00~16:00 SDGs×新たな働き方と地域づくり	13:30~ 万博関連 サラヤパビリオン紹介	13:30~17:00 ポッチャ 【運営協力 特定非営利活動法人 パラスポーツサポーター】
15:00		15:00~16:00 私たちの地球、わたしたちの健康		14:30~ SDGs交流ひろば 企業代表と学生(3名)のトークセッション	
16:00	16:00~16:30 JICA関西 留学生のお国紹介			16:00~ オイスカ 大学生の語るSDGs海外経験	14:00~ 第3試合/6人タッグマッチ30分1本勝負
17:00				16:50~ 各会場プログラム紹介 一日の振り返り&二日目の見どころ紹介 17:00 終了予定	15:00~ 第4試合/全員参加バトルロイヤル

2日目 2月5日(日)

		会 場				
		カンテレ扇町スクエア 1F ステージ	北区民センター 1F 会議室	山西福祉記念会館 3F 中会議室	ライブ配信 (3F ホール)	扇町公園ブランド
10:00					下記プログラムその他、 随時、開場の様子を中継いたします。	10:00~15:30 フエゴポニート サッカー イベント 【運営協力 フエゴポニート トサッカーズクール】
11:00	11:00~11:30 サンバの演奏			11:00~12:00 国連環境計画(UNEP)トークセッション in Osaka:みんなで守る地球の未来	11:15~ 動画コンテスト表彰式 セッション紹介、受賞者発表 各受賞作品発表~主旨説明~動画再生~視聴感想 視聴者賞	10:00~11:30 交流試合
12:00	12:00~12:30 ポリネシア「マナ(生命の力)」 人々をつなぐ	11:30~13:00 ワン・ワールド・フェスティバル 人権セミナー 「人権は誰のもの?」		12:00~13:00 経済産業省職員が語る経済国際 協力	12:05~ 世界銀行キャリアセミナー 「国際協力業界で働く」 12:15~13:15(世界銀行・海外コンサルタンツ協会 (ECFA)関西NGO協議会の共催) 13:15~ SDGsに取り組む企業紹介	11:30~ 第1試合/シングル マッチ20分1本勝負
13:00		13:00~14:00 みて、さわって、感じてみよう! ~SDGs なモンゴル遊牧生活♪~		13:00~14:00 SDGs国際ボランティア		12:00~13:00 キッズサッカーワー クショップ
14:00	14:00~14:30 ペルシャダンス	14:00~16:00 コロナ後のプロジェクト地視察 報告会 ~キナバタンガンとダガット村 視察、現地NPOのアブラヤシ小 農改革の試み~		14:00~15:00 ASPA旧暦セミナー		13:00~ 第2試合/2WAYマ ッチ30分1本勝負
15:00	14:45~15:00 時間がないじゃない&janjaree エクササイズショー			15:00~17:00 開発協力大綱改定に関する意 見交換会	14:35~ SDGsに取り組む企業紹介 株式会社ボーダレスジャパンビ ジネスレザーファクトリー	13:30~15:30 交流試合
16:00	15:00~16:00 Let's enjoy fula Oneself ハワイアンフラショー				15:25~ 海外レポート 認定NPO法人テラ・ルネッサンス 海外拠点からのレポート(アフリカ・ブルンジ)	14:00~ 第3試合/6人タッグ マッチ30分1本勝負
17:00	16:00~16:30 沖縄三線とギター 篠笛 ジャンベ を使った沖縄POPS演奏				16:15~ 閉会式 アトリウムでの閉会式中継配信	15:00~ 第4試合/全員参加 バトルロイヤル
	16:30~17:00 サンクスセレモニー					
	ライブイベント披露					

ワンフェスステージ (1) 2月4日 (土)

ワンフェスステージでは、オープニングセレモニーを皮切りに、フランス総領事の自国でのSDGsの取り組みの紹介、大阪関西万博に向けてRe-Born Danceの披露、JICA関西の留学生の紹介等国際色豊かなパフォーマンスが展開され、大いに盛り上がりました。

開催会場： カンテレ扇町スクエア 1階ステージ

■オープニングセレモニー

(三木秀夫実行委員長、木村出JICA関西所長、植松康太大阪青年会議所理事長、ジュール・イルマン関西領事団団長、堺井啓公日本国際博覧会協会機運醸成局長のご挨拶をいただきました。)

■ワンフェス広報大使 松田陽子さんのライブ

三木実行委員長



木村JICA関西所長



植松大阪JC理事長



イルマン関西領事団
団長



堺井 大阪・関西万博
機運醸成局長



■ステージのダンスに来場者も盛り上がります



■こどもたちによる英語で漫才、歌、ダンス



■JICA関西 留学生のお国紹介



■大阪・関西万博に向けて「Re-Born Dance」



ワンフェスステージ (2) 2月5日 (日)

2日目のステージは、神戸で活躍されているサンバチームのパフォーマンス、ポリネシアダンス、ペルシャダンス、ハワイのフラダンス等世界のダンスを紹介していただきました。また、サンクスセレモニーでは、古賀陽子さんのライブペインティングの作品を披露していただき、最後に実行委員会の代表による関係者及び来場者への謝意と次回第31回目に向けての決意表明が行われました。

■サンバの演奏&ダンスはステージでも扇町公園でも大いに盛り上がり



■イヤオラナタヒチ ポリネシア「マナ(生命力)」人々をつなぐ



■Let's enjoy fula oneself(フラダンスショー)



■尚福テーwithポプリンの演奏



■ライブペインティング
古賀陽子さんが2日間で書き上げた作品を
サンクスセレモニーで披露されました。



ワンフェスステージ(3) ステージ参加団体

ステージでは、4日(土)6団体、5日(日)6団体の合計12団体のご出演をいただきました。世界各国のダンス等を披露していただき、多く来場者に3年ぶりの祝祭を楽しんで頂く事ができました。2日間の出演された各団体及び演目は下記の通りです。

■2月4日(土)		
出演団体名	出演者	演目内容
在京都フランス総領事館	ジュール・イルマン総領事	フランスにおけるSDGsの取組の現況について
A-STAR dance & vocal studio	小澤優梨香、スタジオ所属ダンサー	ダンスパフォーマンスを紹介
Global MOM to MOM	レイノルズ容子さん及びこどもたち	外国人ファミリーと交流して親子で世界とつながろうの紹介
ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会	ヨジゲンズのリーダー高橋さん他	大阪・関西万博のオフィシャルテーマソングをみんなで踊ろう!
株式会社OnePlanet	松田陽子さんのライブ	ワンフェス広報大使・松田陽子さんのオリジナル曲を披露
(独)国際協力機構 関西センター	JICAの研修員として日本の大学院で学ぶ留学生	留学生の母国の紹介(世界各国のきれいな景色、美味しいごはん等ユニークな文化を楽しく学びましょう!)
■2月5日(日)		
出演団体名	出演者	演目内容
DesperTador(チスペルタドル)	関西中心に結成されたメンバーが参加	ブラジルの代表的な音楽「サンバ」を演奏
イヤオラナタヒチ	イヤオラナタヒチのメンバーが参加	フレンチポリネシアタヒチに伝わる戦闘舞踊を披露
リトルペルシャインジャパン	ペルシャンダンスのメンバーが参加	ペルシャ(現在のイラン)の宮廷ダンスや民族舞踊を披露
ジーティーケー、エヌジェイブランド、アンドイーナソウル	Janjareeさん	Janjareeさんのブライトショー
マリカ・フラススタジオ	ハワイアンフラ同好会メンバーが参加	結成34年の歴史あるハワイアンフラ同好会の正統派とされるハワイアンフラショーを披露
尚福テ- withポプリン	代表福原信行さんとメンバーが出演	沖縄三線とギター 篠笛 ジャンベを使った沖縄POPS演奏

セミナー・ワークショップ(1)北区民センター1F会議室 参加団体

北区民センター1F第1・2会議室において、セミナーやドキュメンタリー映画の上映、日本WHO協会の地球の健康という考え方の啓発セミナーを開催しました。また、OWFの第30回の開催を記念し、実行委員会の主催プログラムとして「人権は誰のもの？」をテーマにしたセミナーを実施しました。北区民センターで実施されたセミナーの参加団体及び内容については下記の通りです。

■北区民センター・会議室でのセミナーの風景



●北区民センター会議室1.2 セミナー等の実績内容

■2月4日(土)

参加団体	テーマ	セミナーの概要
ウータン・森と生活を考える会	森の守り人～バスキの場合～	ウータン・森と生活を考える会の活動地での環境問題及びNGOの取組を描くドキュメンタリー映画の上映会を行う。
(公社)日本WHO協会	私たちの地球、わたしたちの健康	Planetary Healthに関連する団体・個人の方に登壇いただきパネルディスカッションを行い、来場者には地球の健康という考え方を啓発する。

■2月5日(日)

参加団体	テーマ	セミナーの概要
ワン・ワールド・フェスティバル実行委員会	人権は誰のもの	ワンワールドフェスティバル30回開催を記念し、人権についてのセミナーを開催し、来場者も含めてディスカッションを実施した。
モンゴル料理こぺん	みて、さわって、感じてみよう！～SDGsなモンゴル遊牧生活～	現代人が、大切だとやっと気づいた「SDGs」な暮らしを、約3,000年伝えて続けているモンゴルの遊牧生活。その知恵を体感できるワークショップ。
(認活)ボルネオ保全トラスト・ジャパン	～キナバタンガンとダガット村視察、現地NPOのアブラヤシ小農改革の試み～	ボルネオ島のマレーシア、サバ州のコロナ後の現状について、8月から12月に渡って企画された4つのツアー写真や動画の記録を紹介しながら報告を行った。

セミナー・ワークショップ(2) 山西福祉記念会館3F中会議室

セミナーは今回から「山西福祉記念会館3階会議室」でも開催することになりました。Webでの配信も可能となり、ZOOMを使ったセミナーも実施されました。また、大阪ユネスコ協会の「SDGs国際ボランティア」のセミナーは、ライブ配信のプログラムとしてもリアルタイムで広く配信されました。なお、山西福祉記念会館のセミナーに参加された団体及び内容については次ページをご参照ください。

■ 山西福祉記念会館でのセミナーの風景

■ セミナー及びライブ配信会場として今回は山西福祉記念会館を第4会場として使用



■ 山西福祉記念会館でのセミナーの風景



セミナー・ワークショップ(3) 山西福祉記念会館3F中会議室 参加団体



●山西福祉記念会館3F中会議室 セミナー等の実績内容		
■2月4日(土)		
参加団体	テーマ	セミナーの概要
(特活)国境なき医師団日本	知りたい! 人道危機の現場と国境なき医師団の活動	今、世界の紛争地や避難先の難民キャンプ、大規模な自然災害の被災地や途上国などで医療を必要とする人びとはどのような状況におかれているのか?そこでは具体的にどのような「人」が活動に参加しているのか?現地への派遣経験者から具体的な話を聞きました。
(特活)関西NGO協議会	令和4年度外務省NGO研究会「日本の国際協力NGOの資金調達リデザイン化と財務内容の強化」	国際協力NGOを対象に、それぞれのNGOの規模や強み、人的ネットワーク、成り立ち、大切にしている価値観などを把握した上で、多様な活動を展開するNGOの財務内容を分析し、組織規模や事業内容に適した2022年以降の新しい資金調達のあり方について提案しました。
大阪府協同組合 ・非営利協同セクター連絡協議会	SDGs×新たな働き方と地域づくり 「若者の夢・希望と持続可能な地域社会の実現をめざして～世界のワーカーズコープ運動と“つながり”の経済～」	ワーカーズコープとの連携に向けて労働者協同組合法の施行により、働き方の選択肢が増えることとなった。このことは地域における課題(介護・子育て支援等)の解決に寄与すると期待されている(目標11の「住み続けられるまちづくりを」)。今回、世界での取組み状況や、既に法施行前に取組みを進められているNPO団体等からの報告を受け、地域でどのような取り組みを進めていくことができるのかを考察するためにパネルトークを実施しました。
■2月5日(日)		
参加団体	テーマ	セミナーの概要
国連環境計画 国際環境技術センター	みんなで守る地球の未来	かけがえのない地球環境を守るために私たちが普段の生活でできることは何か?SDGsの先にある2050年の持続可能な未来社会について、UNEP(国連環境計画)職員と特別ゲストによるトークセッションを実施しました。
経済産業省	経済産業省職員が語る経済・国際協力	経済産業省は、皆さんの生活が豊かになるよう、経済・産業の発展、貿易の振興、エネルギーの安定供給などの幅広い分野で、ルール作りや皆さんの取組の支援をしています。このプログラムでは、特に「貿易経済協力政策」に着目して、日本と外国の結びつきを強め、共に豊かになっていくための経済産業省の取組をご紹介します。
(特活)大阪ユネスコ協会	SDGs国際ボランティア	コロナ禍で行けなかった国際ボランティアを、9月にフィリピンで行なった。海外へ飛び立てるようになってきた今、留学生の母国とオンラインでつながり、ライブで次に訪ねる国ではどのような支援が必要なのか?をSDGsの取り組みと関連させながら考えてゆくセミナーを開催しました。
(一社)南太平洋協会	ASPA旧暦セミナー	当会発行の旧暦カレンダー(太陰太陽暦)及びスライドを利用し、旧暦の基礎知識を習得してもらい、今回は特に春の季節行事である「立春と節分」のお話を通して、日々の暮らしに季節感を取り戻す活用方法を参加者とシェアすることができました。
(特活)関西NGO協議会	開発協力大綱改定に関する意見交換会	2022年9月に正式に発表された開発協力大綱の改定について、その過程における市民参加を担保する1つの機会として、意見交換会を開催した。具体的には、外務省側から改定のスケジュールや主要なポイントについて説明を行ない、これに対して、市民側から、質問や意見表明を行っていただくものです。

出展ブース（1） 北区民センター

北区民センター2階ホールは、イベントの中心となるNPO/NGOの約60を超える団体のSDGsの取組活動を紹介する「展示ブース」となっています。この展示ブースは、SDGs17項目の達成に向けた団体の活動を紹介するプログラムで、SDGsを達成するための様々な活動の具体的な取り組みを「見て、聞いて、理解する」ことができます。私たちの未来は、SDGsを達成することで、輝かしい未来社会に向かって一歩を踏み出すことが可能となるのです。

1	特定非営利活動法人 日本アジア球友団ラリグラス	32	国際交流・協力支援団体 CLUB GEORDIE
2	公益財団法人アジア福祉教育財団難民事業本部	33	C.P.I.関西教育里親会
3	創価学会関西青年平和会議	34	大阪府青年国際交流機構
4	内閣府国際平和協力本部事務局	35	独立行政法人国際交流基金関西国際センター
5	特定非営利活動法人NICE関西事務局	36	一般社団法人関西エスペラント連盟
6	大阪府協同組合・非営利協同セクター連絡協議会	37	特定非営利活動法人国境なき医師団日本
7	独立行政法人国際協力機構	38	特定非営利活動法人災害人道医療支援会
8	独立行政法人国際協力機構	39	日本ビルマ救援センター
9	独立行政法人国際協力機構	40	プロジェクトアブロード・ヨーロッパ・リミテッド
10	世界銀行グループ	41	認定NPO法人 国際地雷処理・地域復興支援の会
11	公益財団法人オイスカ関西支部	42	認定NPO法人 Future Code
12	ツナミクラフト	43	ハイチの会
13	特定非営利活動法人日本国際ボランティアセンター	44	一般社団法人 コミュニティ・4・チルドレン
14	特定非営利活動法人緑化ネットワーク	45	My TEDORI, My AFRICAチャレンジ！！
15	国連環境計画 国際環境技術センター	46	公益社団法人アムネスティ・インターナショナル日本関西連絡会
16	フィリピン共和国政府観光省	47	Friedensdorf International/ドイツ国際平和村
17	公益財団法人京都市環境保全活動推進協会	48	大阪YMCA
18	一般社団法人南太平洋協会	49	NGO相談員
19	認定NPO法人ボルネオ保全トラスト・ジャパン	50	特定非営利活動法人国際交流の会とよなか（TIFA）
20	ウータン・森と生活を考える会	51	特定非営利活動法人ニランジャンナセワサンガ
21	特定非営利活動法人エファジャパン	52	認定NPO法人テラ・ルネッサンス
22	青年海外協力隊大阪府OB・OG会	53	フェアスマイル
23	特定非営利活動法人パラスポーツサポーター	54	公益社団法人アジア協会アジア友の会
24	公益財団法人大阪YWCA	55	特定非営利活動法人パレスチナ子どものキャンペーン
25	公益財団法人大阪国際交流センター	56	認定NPO法人フリー・ザ・チルドレン・ジャパン
26	特定非営利活動法人ILO活動推進日本協議会	57	一般財団法人ゆうちょ財団
27	特定非営利活動法人BHNテレコム支援協議会関西事務所	58	大阪ユニセフ協会
28	特定非営利活動法人つながるいのち	59	公益社団法人日本WHO協会
29	創価学会大阪女性平和委員会	60	特定非営利活動法人アフリカ児童教育基金の会ACEF
30	和歌山大学「Wakayama ASEAN Project」	61	特定非営利活動法人国際文化青年交換連盟日本委員会
31	認定NPO法人大阪府高齢者大学校		

出展ブース（２） 北区民センター

■北区民センター2Fホールで目立った風景として、各ブースで「お久しぶり！」という言葉が交わされていたことです。実に、3年ぶりの開催となり、来場者と出展者が懐かしそうに話し込む姿も目に付きました。対面で話すことが真の交流に発展することを私たちは改めて実感することになりました。また、オープン間もない時間に中学生が会場を訪れ、熱心に質問している姿が印象的でした。各ブースでは様々なフェアトレードの商品も展示され、多くの来場者の興味を引いていました。

■北区民センター 出展ブース会場の様子



■フェアトレードの商品の陳列



出展ブース（3） 北区民センター

■北区民センター2Fでは、外務省の「写真展：心つなぐ一枚の写真 共につくるせかい」を開催しました。また、現在問題となっていますウクライナとロシアの紛争ですが、紛争のために避難しなければならなくなったウクライナの方々に寄り添う「ウクライナ避難民に心を寄せて」の写真展も同時に開催しました。今回は、企業のSDGsの取組、社会貢献活動を紹介するブースも出展し、サラヤ(株)、日立造船(株)、阪急阪神ホールディングス(株)の各社には活動を紹介していただきました。

■外務省の写真展 「心つなぐ一枚の写真 共につくるせかい」



■企業のSDGs及び社会貢献活動紹介ブース



■「ウクライナ避難民に心を寄せて」の写真展



扇町公園プログラム（1）グローバルフードフェス

グローバルフードフェスでは10店舗が出店しました。今回はコロナの感染症の影響もありキッチンカーを主体に出展していただきました。4日・5日共に天候に恵まれ多くの来場者が訪れ、各国の料理とドリンクを楽しんでいただくことができました。

番号	店名	出展形態	国名/料理提供(一部予定含む)
①	クワタ	キッチンカー	アメリカ料理 クラムチャウダー、牛タン、ミニフランクフルト
②	SHOW TIME	キッチンカー	スウェーデン料理 ラックスプディングサンド
③	コトフキッチン	キッチンカー	イタリア料理 オープンサンド(各国の味をトッピング)
④	foodFes	キッチンカー	世界のドリンク
⑤	ミラマハル	キッチンカー	インド料理 インドカレー、チーズナン
⑥	イシズカ	テント	台湾料理 ルーロー飯他
⑦	TAKE SuNS	テント	中国料理 焼売、油淋鶏他
⑧	シラスコお兄さん	テント	ブラジル料理 シュラスコ
⑨	大分中津唐揚げKARATTO	テント	韓国料理 ヤンニョンチキン、唐揚げ
⑩	大阪ハラールレストラン	テント	バングラディッシュ料理

■グローバルフードフェスの会場の風景



■キッチンカーの出店風景



■グローバルフードフェスのメニューの一部



扇町公園プログラム（2） みんなでスポーツ

扇町公園では、だれでも参加できるみんなでスポーツを開催し、多くの来場者が訪れ大盛況でした。今回はSDGs目標3「すべての人に健康と福祉を」の実現のために「大阪プロレス」とコラボレーションをしました。また、クリケットの体験コーナー、ポッチャの体験コーナー、こどもたちのサッカー教室ともに会場は大賑わいでした。

みんなでスポーツ参加団体

2月4日(土)

- ・大阪プロレス
- ・関西クリケット協会
- ・関西学生クリケット連盟
- ・(特活) パラスポーツサポーター

2月5日(日)

- ・大阪プロレス
- ・フエゴ・ポニート サッカースクール

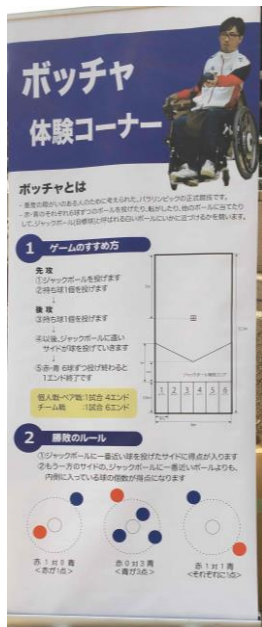
■大阪プロレスのファイトとこどもたちとの交流



■ポッチャの競技風景



■サッカー(こどもたちが対象)の競技風景



扇町公園プログラム（3）避難テント等の展示他

扇町公園では、スポーツの他に難民テントの展示、国境なき医師団の現地での活動の紹介等の展示も行われました。また、大阪青年会議所のご参加により、スタンプラリーの対応をしていただきました。

■ 難民キャンプテント
国連UNHCR協会・RAFIQ



■ 国境なき医師団の出展テント



■ スタンプラリーゴール(賞品引き換え)
(一社)大阪青年会議所



第30回 SDGsクイズ
ONE WORLD FESTIVAL
ワン・ワールド・フェスティバル

全部で4か所!

スタンプラリーで素敵な景品がもらえるよ!

参加無料

- 1 難民キャンプ・テントはどこかな?
- 2 ウクライナの写真展はどこかな?
- 3 民族衣装の着付け体験はどこかな?
- 4 ライブペイントはどこかな?

実行委員会のとり組み

世界の民族衣装の着付け体験

世界各国の民族衣装の着付けを体験し、民族衣装で会場をめぐることができる人気のコーナーです。

日時：2月4日（土）11:00～17:00、5日（日）11:00～17:00

企画：実行委員会

SDGsワークショップ

自然のものや使えなくなったものを再利用して色々なハンドメイド作品が作れるワークショップを開催しました。

日時：2月4日（土）11:00～17:00、5日（日）11:00～17:00

企画：実行委員会

世界の異文化体験

海外の文化を体験できるコーナー。今回はメキシコのピニャータの飾りつけに挑戦しました。

日時：2月4日（土）11:00～17:00、5日（日）11:00～17:00

企画：実行委員会

水中コイン落とし

水の中に入った皿やコップにコインが入ると賞品がゲットできる遊びを開催しました。OWFへの寄付を目的に多くの方々に参加していただきました。

日時：2月4日（土）11:00～17:00、5日（日）11:00～17:00

企画：実行委員会

交流会

出展者の方々及びボランティアの方々が集まって3年ぶりの交流会を開催しました。

日時：2月4日（土）17:30～19:30

企画：実行委員会

■民族衣装着付け体験の風景



■水中コイン落とし



■SDGsワークショップの体験コーナーの風景



■ピニャータづくり



■交流会の風景



オンライン(1)(開催場所:OWF特設サイト、山西福祉記念会館3階ホール)

今回のOWFの開催は、過去2回のオンラインの良さを残しつつ「オンライン」+「会場(リアル)」の同時開催(ハイブリッド開催)となりました。特に、ライブ配信はインターネットの特性を活かし、世界に向けて配信することが可能となりました。今回は、外務省のセミナー、世界銀行のセミナー、万博関連プログラム等広く配信することが有用なプログラムがラインナップされました。



2月4日(土)

2月5日(日)

2月4日(土)、5日(日)は山西福祉記念会館3階ホールにてライブ配信を実施しました。
(3月1日以降継続して視聴可能となっています。)



オンライン(2) ライブ配信プログラム①(会場:山西福祉記念会館3階ホール)

今回のOWFの開催は、過去2回のオンラインの良さを残しつつ「オンライン」+「会場(リアル)」の同時開催(ハイブリッド開催)となりました。ライブ配信は4日(土)、5日(日)の2日間実施し、下記のスケジュールに沿ってプログラムを配信しました。

山西福祉記念会館 2月4日(土) ライブ 配信プログラム

ライブ配信(3F ホール)	
下記プログラムの他、 随時、開場の様子を中継いたします。	
11:33~	開会式
11:48~	各会場プログラム紹介 関テレ扇町スクエア1階ステージ、扇町公園キッチンカー、北区民センター、山西福祉記念会館
12:15~	外務省セミナー #NGOの世界に飛び込んでみた! 12:15~13:15(ミレニアル世代のNGO職員たちが、NGOの魅力を伝えます。)
13:30~	万博関連 サラヤパビリオン紹介
14:30~	SDGs交流ひろば 企業代表と学生(3名)のトークセッション
16:00~	オイスカ 大学生の語るSDGs海外経験
16:50~	各会場プログラム紹介 一日の振り返り&二日目の見どころ紹介
17:00	終了予定

山西福祉記念会館 2月5日(日) ライブ 配信プログラム

ライブ配信(3F ホール)	
下記プログラムの他、 随時、開場の様子を中継いたします。	
11:15~	動画コンテスト表彰式 セッション紹介、受賞者発表 各受賞作品発表~主旨説明~動画再生~視聴感想 視聴者賞
12:05~	世界銀行キャリアセミナー 「国際協力業界で働く」 12:15~13:15(世界銀行・海外コンサルタンツ協会 (ECFA)関西NGO協議会の共催) 13:15~ SDGsに取り組む企業紹介
14:35~	SDGsに取り組む企業紹介 株式会社ボードレスジャパンビ ジネスレザーフクトリー
15:25~	海外レポート 認定NPO法人テラ・ルネッサンス 海外拠点からのレポート(アフリカ・ブルンジ)
16:15~	閉会式 アトリウムでの閉会式を中継配信

山西福祉記念会館
2月4日(土) ライブ
配信プログラム

■外務省セミナープログラム



■SDGs交流ひろば・シンポジウムの
パネルディスカッションの風景



■万博関連プログラム

いのちをつなぐ
SARAYA

Speaker
サラヤ株式会社 広報宣伝統括部
山本 麻里子

大手流通企業にて国内、マレーシアでの勤務後、中国、東南アジアの食品衛生や資材調達業務に携わる。
2015年から2年間、消費者庁に行政出向し「倫理的消費調査研究会」の事務局を担当し、エシカル消費の普及に携わる。

2018年よりサラヤ株式会社にてレースフォーウォーター号の海洋プラスチック汚染の啓発活動やゼロエミッションの各種プロジェクトを推進する。
2022年より2025年 大阪・関西万博に向けたブルーオーシャン・プロジェクトに携わる。



5

■大学生の語るSDGsの海外経験
(公財)オイスカ



山西福祉記念会館
2月5日(日) ライブ
配信プログラム

■第3回動画コンテスト
表彰式の風景



■世界銀行キャリアセミナープログラム



■SDGs国際ボランティアプログラム



■海外レポート 認定NPO法人テラ・ルネッサンス



オンライン（3）オンラインブース

オンラインブースは、国際交流・協力活動に関わる公益活動を行っている団体が、団体の活動等を多くの市民の方々に知っていただくために動画を独自に制作し、動画で活動を配信するプログラムです。今回は、3団体の参加でしたが、特に在京都フランス領事館のアニメ動画は必見となっています。

■ オンラインブース参加団体

- 開催期間 2023年2月1日～2023年2月28日まで(3月1日以降継続配信)
- 開催場所 : OWF特設サイト
- 参加団体
 1. 国際通貨基金
 2. (一財)日本国際協力センター (JICE) 関西支所
 3. 在京都フランス総領事館

■ 国際通貨基金



(一財)日本国際協力センター (JICE) 関西支所



■ 在京都フランス総領事館



オンライン（４）SDGs交流ひろば①

2030年に向けた「持続可能な開発目標（SDGs）」の達成は、企業が積極的に参加することで、企業の特徴であるスケール感とダイナミズム、経済力により、大きく前進するものと考えられます。このため、「SDGs交流ひろば」は、企業のSDGsの活動を多くの人々に知っていただくために開催されました。

第1部

SDGsの達成に向けた企業の活動への応援ビデオメッセージ

（開催期間：2月1日～2月28日、開催場所：OWF特設サイト）

- 企業とNGO・NPOとの協働の可能性についての応援ビデオメッセージ
（公社）アジア協会アジア友の会事務局次長 柿島裕 氏



第2部

企業が集う「SDGs交流ひろば」参加企業のSDGsの取組活動の紹介

（開催期間：2月1日～2月28日）、開催場所：OWF特設サイト

■（株）クボタ

クボタとSDGs (Kubota and the SDGs)
「すべての人に 食に不安のない明日を」
「すべての人に きれいな水を」
「すべての人に 快適な生活環境を」



■（株）クボタ

命を支えるプラットフォームとして、食料・水・環境分野で社会に貢献し続けることを使命とします。



■ サラヤ(株)

サラヤとボルネオの話
マレーシア・ボルネオ島の環境保全に取り組んでいます。



■ 阪急阪神ホールディングス(株)

サステナビリティ宣言：
暮らしを支える「安全・快適」、
暮らしを彩る「夢・感動」を、未来に



■ 日立造船(株)

私達は、全役職員が「Hitz Value」の理解・実践を通じて企業活動を行うことで、社会の持続的発展に貢献し、長期的な企業価値の向上を目指します。



■ (株)ベネシード

ベネシードの未来貢献

当社に関わっていただくことが未来貢献へとつながっていく、
そのような未来貢献企業を目指しています。



第3部

シンポジウム： サステナブル社会の実現に向けて
開催期間：2月4日(土) 14:30～16:00（ライブ配信）

■企業講演

- ・ 阪急阪神ホールディングス株式会社
人事総務室 サステナビリティ推進部 兼 グループ経営企画室
経営推進部 課長
- ・ 日立造船株式会社
業務管理本部・総務部長 兼 ダイバーシティ推進 室長
- ・ 株式会社クボタ
K E S G推進部 担当部長

相良 有希子 氏
児玉 章盛 氏
廣瀬 文栄 氏

■企業代表と学生とのパネルディスカッション「企業のSDG s の取組と学生からの提言」

●参加者

- | | | |
|------|------------------|----------|
| 1)企業 | 阪急阪神ホールディングス株式会社 | 相良 有希子 氏 |
| | 日立造船株式会社 | 児玉 章盛 氏 |
| | 株式会社クボタ | 廣瀬 文栄 氏 |

- | | | |
|------|-----------------------------------|----------------|
| 2)学生 | 同志社大学グローバルコミュニケーション学部 4回生(ベトナム出身) | グエンドク マイ チャン 氏 |
| | 京都大学 工学部電気電子工学科2回生 | 井上 創太 氏 |
| | 大阪教育大学 教育学部 3回生 | 森本 実里 氏 |

■企業側の出席者



■大学生側の出席者



オンライン（5） 第3回ワンフェス動画コンテスト①

SDGsの理念や国際協力や国際交流への理解を深め、日常生活に活かす一歩につながるような内容の90秒以内の動画を募集し、優秀作品を表彰する動画コンテストを実施しました。今回は3回目の開催となります。

■募集期間：2022年7月20日（水）～2022年12月20日（火）

一般部門応募作品名		⑳ Sustainable Development Goals
①	小学生からネットの被害を守るシマフクロウ	㉑ SDG2 飢餓をゼロに ～私たちに何ができるか～
②	オットセイ アシカを救う作戦	㉒ 戦争で苦しんでいる子どもたちを守ろう
③	お家で簡単 SDGs	㉓ 貧困で困っている人たちを助けよう
④	SDGsって何のため？	㉔ 行動すべき電気問題
学生部門応募作品名		㉕ ジェンダー平等の社会を目指そう
①	自由研究、沖縄の海・街を綺麗に自分に出る事は何か？	㉖ 次世代に 良い世界を 送ろう
②	ランドセル寄付～全ての人が笑ってすごせる世界～	㉗ 貧しい人たちを助けよう
③	Always keep SDGs in mind.	㉘ 綺麗な水
④	私たちのSDGsの学び	㉙ 安全な水を世界中に
⑤	未来の旅行会社とSDGs	㉚ 25秒でわかるSDGs
⑥	おなかいっぱいになるホテル	㉛ SDGsとは…分かりやすく
⑦	自然災害に負けない国づくり	㉜ SDGsと・・・
⑧	自然も環境も心もきれいになれるエコツアー	㉝ SDGsってなんだろう？
⑨	普段私たちが何気なくつけている「いいね」。それは本当に「いいね」ですか？	㉞ 進一くんの夏休み絵日記
⑩	ツリーくんと緑ちゃんのお話	㉟ 世界を Love & Peaceに！
⑪	SDG12を解決するために	㊱ 世界を変えるSDGs
⑫	貧困や不平等をなくそう！	㊲ びよん吉とゴミの分別を理解しよう
⑬	SDG1のまき	㊳ 「勉強ができること、当たり前だと思いませんか？」～世界の子どもたちに教育を受けられる環境を～
⑭	飢餓の人数を減らす方法(クイズも入っているよ！)	㊴ クイズ！ 思い込み
⑮	SDG15の現状	㊵ 行動しよう
⑯	食事をすべての人に	㊶ 食生活を見直してみませんか？ ～持続可能な簡単おやつ作り～
⑰	プログラミングで地球を変えよう！	㊷ Keeping smile and peace！
⑱	SDG2番と4番	
⑲	ザ・SDGs	
⑳	おにぎりの一生	

■審査員		
審査委員長	近畿大学経営学部教授	吉田 忠彦 氏
審査員	関西テレビ放送㈱経営戦略本部コーポレート局総務部担当部長 (CSR)	野手 正敦 氏
	関西NGO協議会連携促進アドバイザー／神戸女学院非常勤講師	高橋 美和子 氏
	大阪公立大学都市研究プラザ特別研究員 前大阪市北区長	上野 信子 氏
	認定特定非営利活動法人環境市民 副代表理事	下村 委津子 氏
	一般社団法人南太平洋協会 理事長	濱崎 三枝子 氏
	ワン・ワールド・フェスティバル実行委員長	三木 秀夫 氏

■受賞作品		
最優秀賞	古河 晴登	⑨普段私たちが何気なくつけている「いいね」。それは本当に「いいね」ですか？
優秀賞 (一般)	横山 浩康	③お家で簡単 SDGs
優秀賞	關 理咲子	③Always keep SDGs in mind.
優秀賞	浦柚月、木村思穂、小橋七響	⑳おにぎりの一生
優秀賞	鷹野 千帆	㉔SDGsってなんだろう？
優秀賞	如岡 弘樹	㉞進一くんの夏休み絵日記
優秀賞	木田 一颯	㉞「勉強ができること、当たり前だと思いませんか？」～世界の子どもたちに教育を受けられる環境を～
優秀賞	松井士論 見富向貴	㉙安全な水を世界中に
視聴者賞(一般)	曾根 まり子	④SDGsって何のため？
スポンサー賞	喜舎場 琉維	①自由研究、沖縄の海・街を綺麗に自分に出る事は何か？

動画コンテストは今回で3回目の開催となります。年々応募作品が増加し、今回は47作品が事務局に寄せられました。今回の特徴として、学生の応募者が多く、小学生から大学生までの幅広い層の学生が参加されました。なお、一般の作品は4点のみでしたが、深い内容の作品が寄せられました。

一般部門

①小学生からネットの被害を守る
シマフクロウ



②オットセイ アシカを救う作戦



③お家で簡単 SDGs



④SDGsって何のため?



学生部門

①自由研究、沖縄の海・街を綺麗に自分に出来る事は何か？



②ランドセル寄付~全ての人々が笑ってすごせる世界~



③Always keep SDGs in mind.



④私たちのSDGsの学び



⑤未来の旅行会社とSDGs



⑥おなかいっぱいになるホテル



⑦自然災害に負けない国づくり



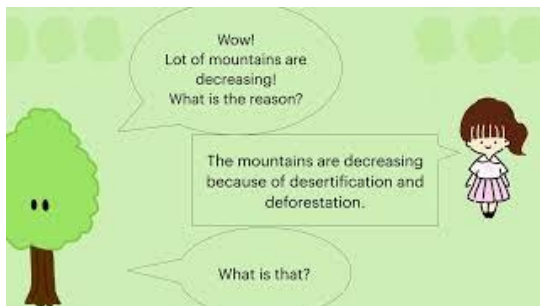
⑧自然も環境も心もきれいになれるエコツーリズム



⑨普段私たちが何気なくつけている「いいね」。それは本当に「いいね」ですか？



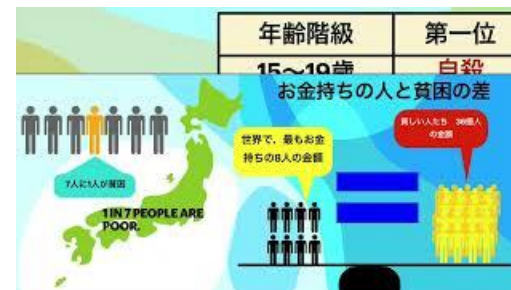
⑩ ツリーくん と 緑ちゃんのお話



⑪ SDG12を解決するために



⑫ 貧困や不平等をなくそう!



⑬ SDG1のまき



⑭ 飢餓の人数を減らす方法(クイズも入っているよ!)

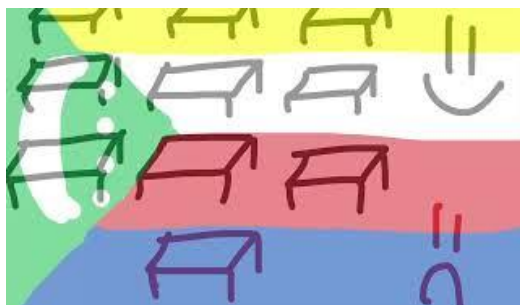


WFPは団体、企業、や個人の人から集まったお金で、飢餓に苦しんでいる人たちに食べ物十分に食べられるように配っています。過去にはノーベル平和賞を受賞したこともあります。

⑮ SDG15の現状



⑯ 食事をすべての人に



⑰ プロギングで地球を変えよう!



⑱ SDG2番と4番



⑱ザ・SDGs



⑳おにぎりの一生



㉑Sustainable Development Goals



㉒SDG2 飢餓をゼロに
～私たちに何ができるか～



㉓戦争で苦しんでいる子どもたちを守ろう



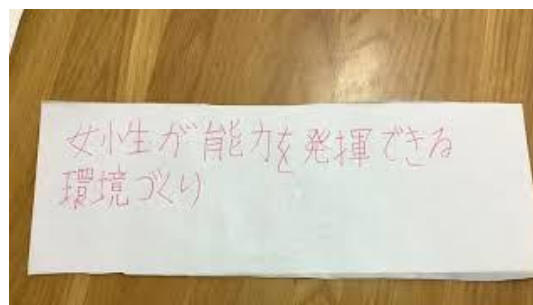
㉔貧困で困っている人たちを助けよう



㉕行動すべき電気問題



㉖ジェンダー 平等の社会を目指そう



㉗次世代に 良い世界を 送ろう



オンライン（5）第3回ワンフェス動画コンテスト⑥

⑳ 貧しい人たちを助けよう



㉑ 綺麗な水



㉒ 安全な水を世界中に



㉓ 25秒でわかるSDGs



㉔ SDGsとは…分かりやすく



㉕ SDGsと…



㉖ SDGsってなんだろう？



㉗ 進一くんの夏休み絵日記



㉘ 世界を Love & Peaceに！



オンライン（5）第3回ワンフェス動画コンテスト⑦

③⑦世界を変えるSDGs



③⑧びよん吉とゴミの分別を理解しよう



③⑨「勉強ができること、当たり前だと思いませんか？」
～世界の子どもたちに教育を受けられる環境を～



④②食生活を見直してみませんか？
～持続可能な簡単おやつ作り～



④④クイズ！ 思い込み



④④行動しよう



④⑤Keeping smile and peace !



オンライン（6）スポンサーチャンネル①

スポンサーチャンネルは、ワン・ワールド・フェスティバルにご協賛いただいた企業のCMやCSR活動を配信するプログラムです。

■サラヤ(株)(6動画を配信)



■(株)リゾートライフ(8動画配信)



オンライン（6）スポンサーチャンネル②

スポンサーチャンネルは、ワン・ワールド・フェスティバルにご協賛いただいた企業のCMやCSR活動を配信するプログラムです。

■近畿労働金庫(2動画配信)



■(学)エール学園



■日本インプラント(株)



■(株)ベネシード



■音羽電機工業(株)



■(一財)日本国際協力センター
関西支所



■(株)ウィザス「第一ゼミナール・第一学院高等学校」(2動画配信)



運営協力

多くの企業、団体より運営協力を頂きました。

協力団体一覧

(公財)京都市国際交流協会
(公社)大阪府看護協会
関西領事団
在京都フランス総領事館
関西クリケット協会
関西学生クリケット連盟
フェゴ・ボニート サッカー スクール
(特活)パラスポーツサポーター
イワサ(株)
(株)ディーボックス
(株)関西テレビハッツ
(株)エクスプレス
カンカラカン(株)
(株)阪神インダストリアルテクノロジー(HITスクール)
東豊配送(株)
ジャト(株)
大阪プロレス
FoodFes(株)

■ 東豊配送(株)



■ (特活)パラスポーツサポーター



■ 大阪プロレス



■ FoodFes(株)



Readyforのyahoo等へのパブリシティ



大阪市北区広報誌1月号



ポスター&チラシ



大阪観光局のHPへの掲載



じゃらんnetへの掲載

ワン・ワールド・フェスティバル

所在地を確認する

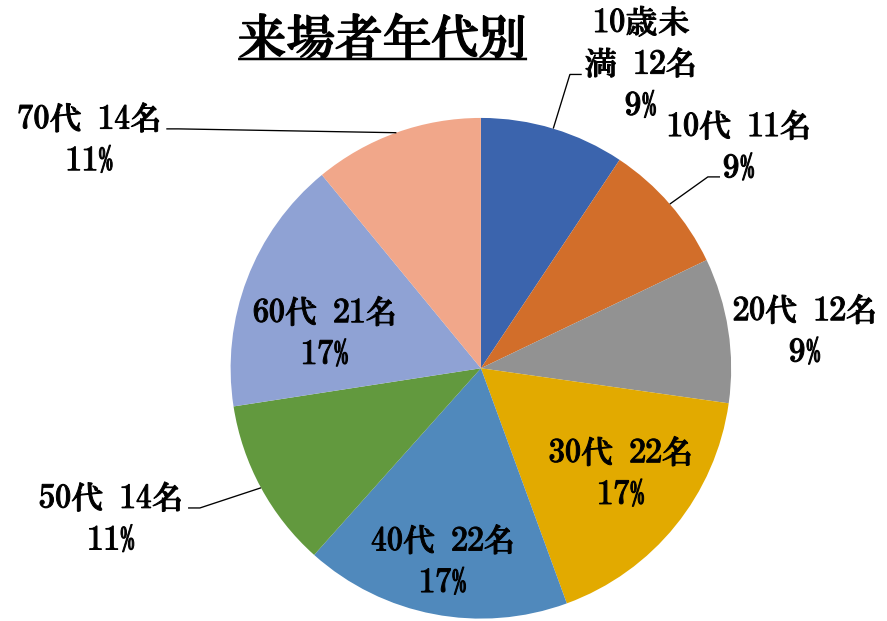
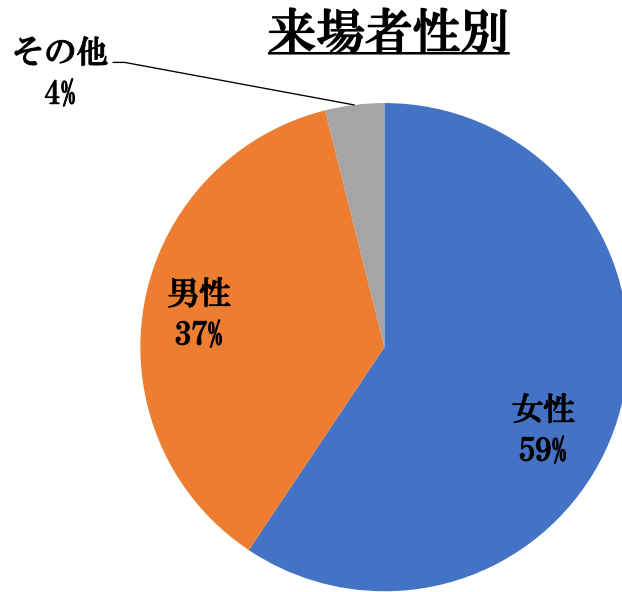


ワン・ワールド・フェスティバルについて

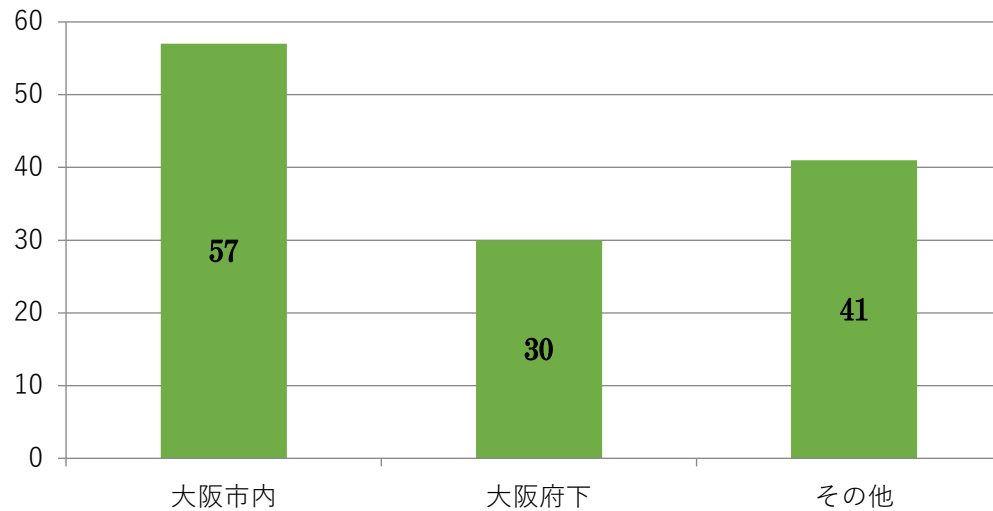
西日本最大級の国際交流イベント「ワン・ワールド・フェスティバル」が、3年ぶりにリアル開催されます。2022年は「共に生きる世界をつくるために、一人ひとりができること〜誰ひとり取り残さない社会の実現のために〜」をテーマに、国際色豊かでサステナブルなさまざまなイベントが行われます。各NGO/NPO団体の活動の紹介をはじめ、民族音楽や舞踏のステージ、セミナー、世界の珍しいスポーツを紹介するワークショップなどが催されるほか、「グローバルフードフェス」では、さまざまなエスニック料理を味わうことができます。会場の様子はライブ配信され、2月1日〜28日はオンラインイベントも催されます。※詳細はホームページでご確認ください。

その他パブリシティ

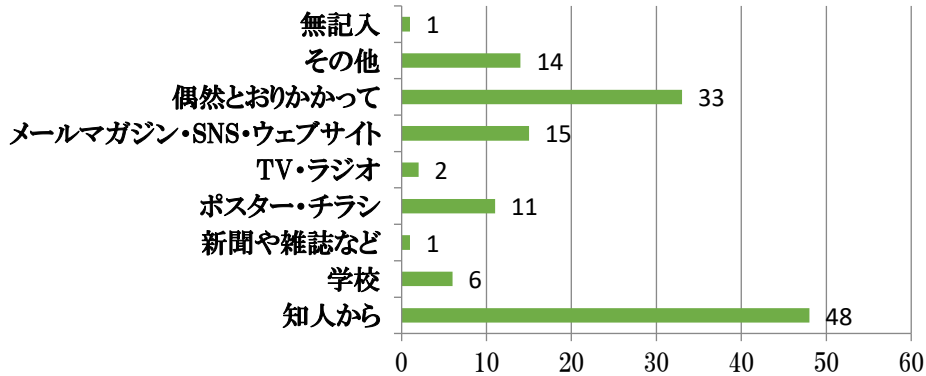
- 1) JCOMの事前パブ等の放映の協力（三木委員長出演）
- 2) 出展者及び出演者のHP等でのPR協力
- 3) 大阪プロレスのHP、SNSでの配信によりPR協力
- 4) 事務局のTwitter、facebook、Instagramでの配信
- 5) その他PR協力



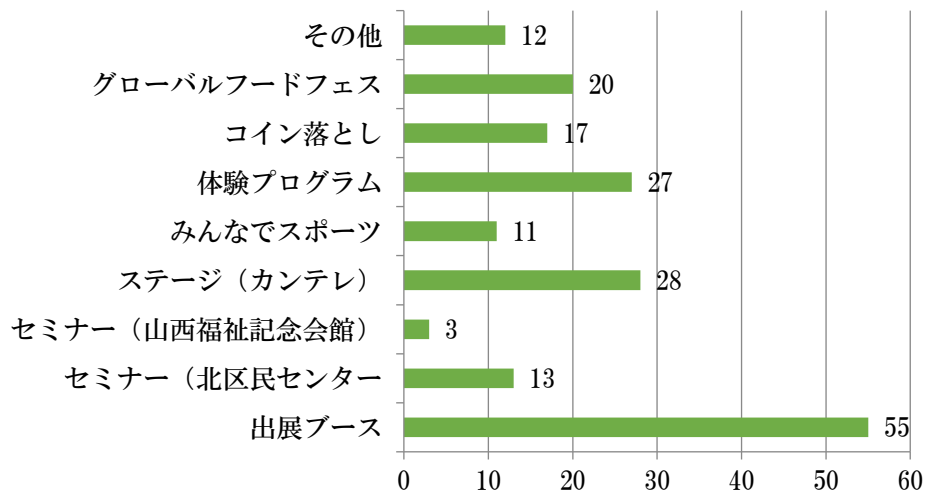
所在地



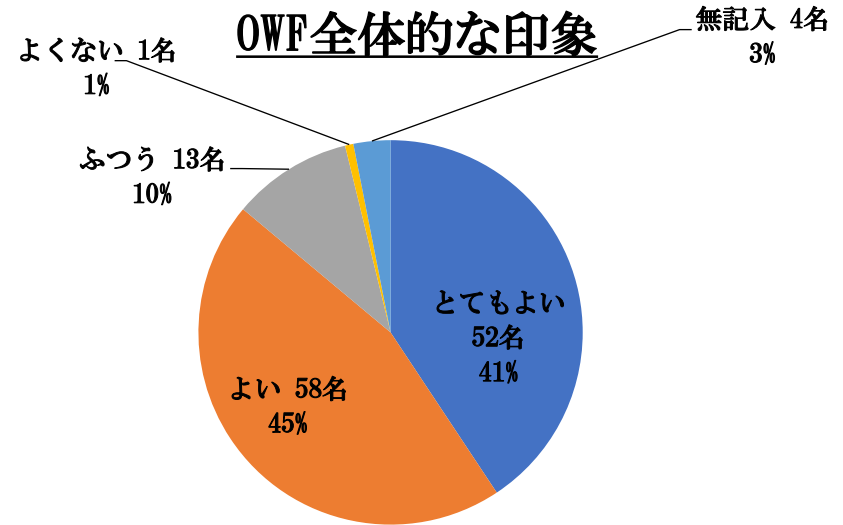
OWFを知った経緯



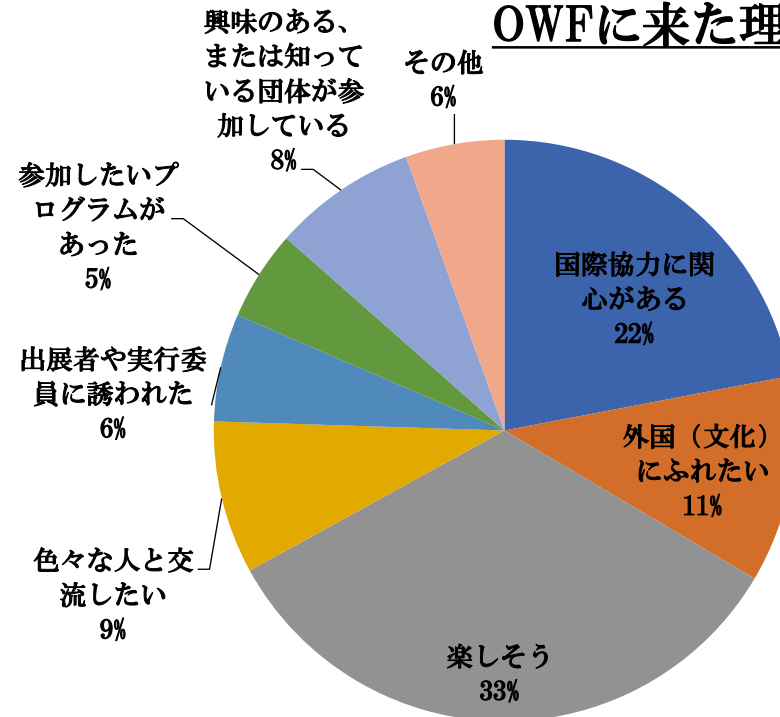
印象に残ったプログラム (複数回答可)

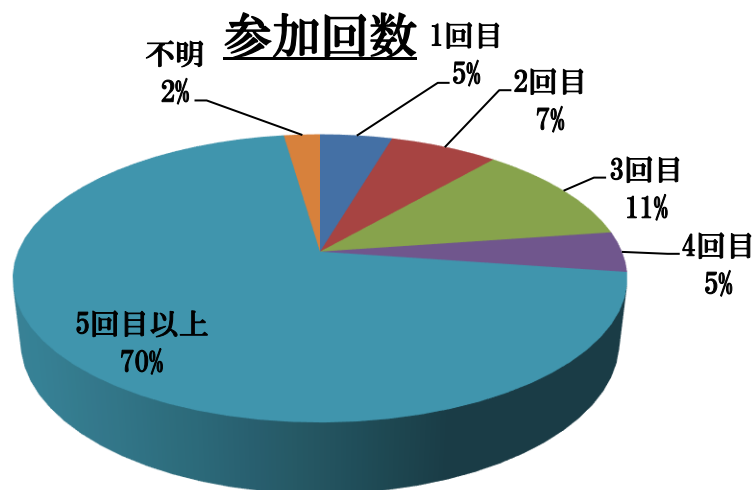


OWF全体的な印象

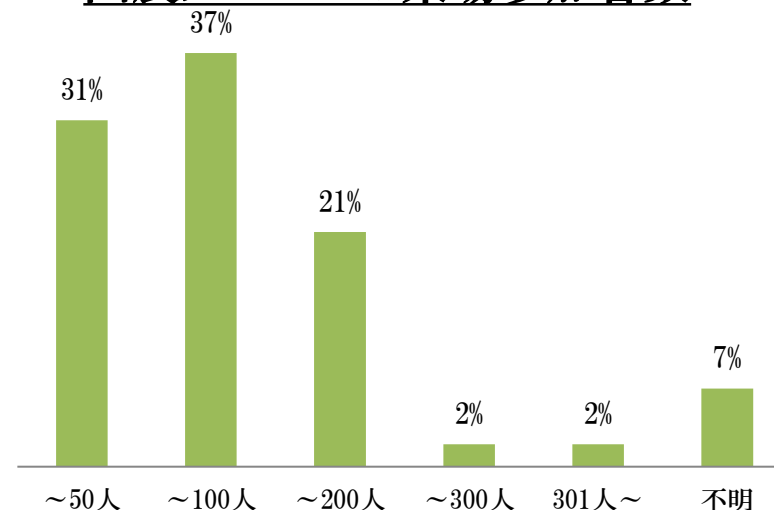


OWFに来た理由・目的



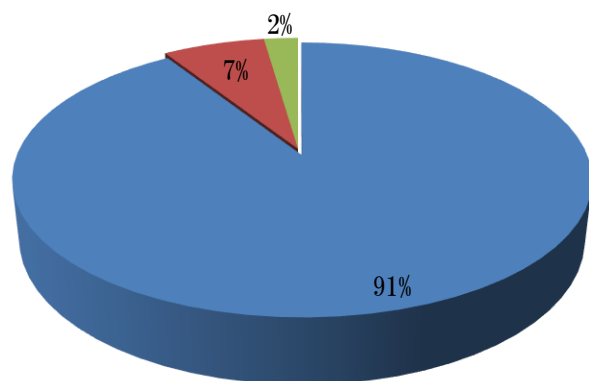


出展ブースへの来場参加者数



次年度の参加意向

■ 来年も参加したい ■ できない ■ わからない



良かった点、課題や意見

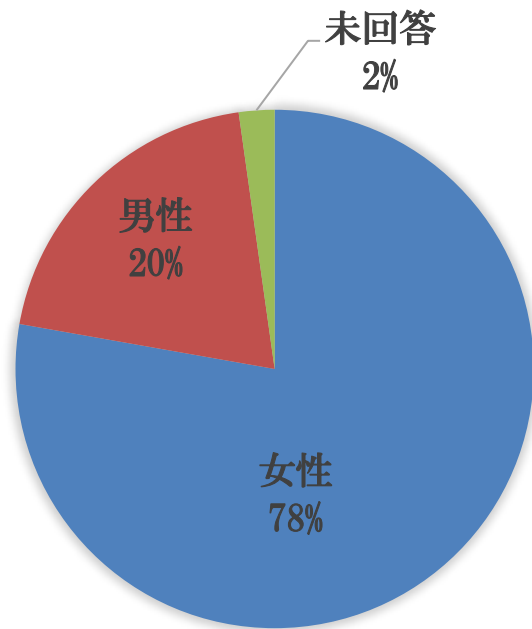
コロナ感染に留意しつつ、3年ぶりの対面開催が実現できたという喜びの声が非常に多かった。対面なので来場者たちと直接触れ合う機会となり、またブース出展者や関西のNGO/NPOとも交流したり、情報交換ができたという声も多かったという声も多数あった。

課題として、会場が分散していたため、開催場所への移動や動員に支障があったという点が多くあがった。また、参加者より、コロナ感染前に比して出展ブースへの来場者が減ったという懸念の声もあった。

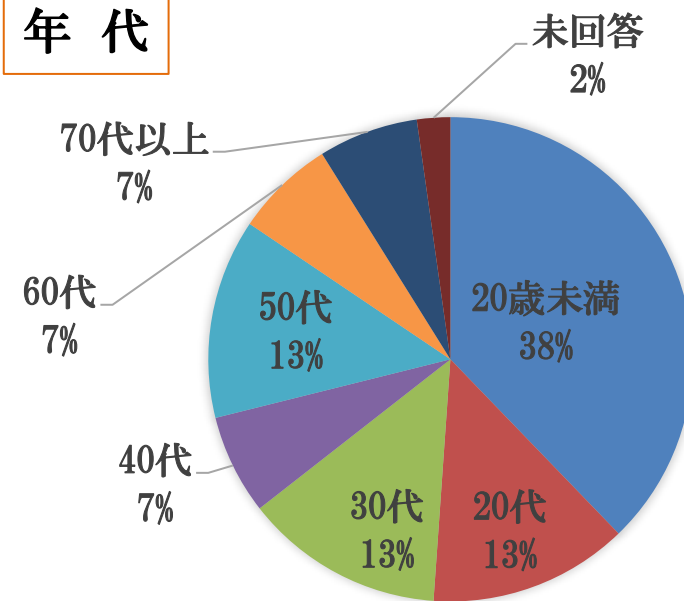
それにもかかわらず、対面開催は今後も続けてほしいという意見が多数寄せられた。実際、アンケートに43団体中39団体が「来年も参加したい」と回答している。



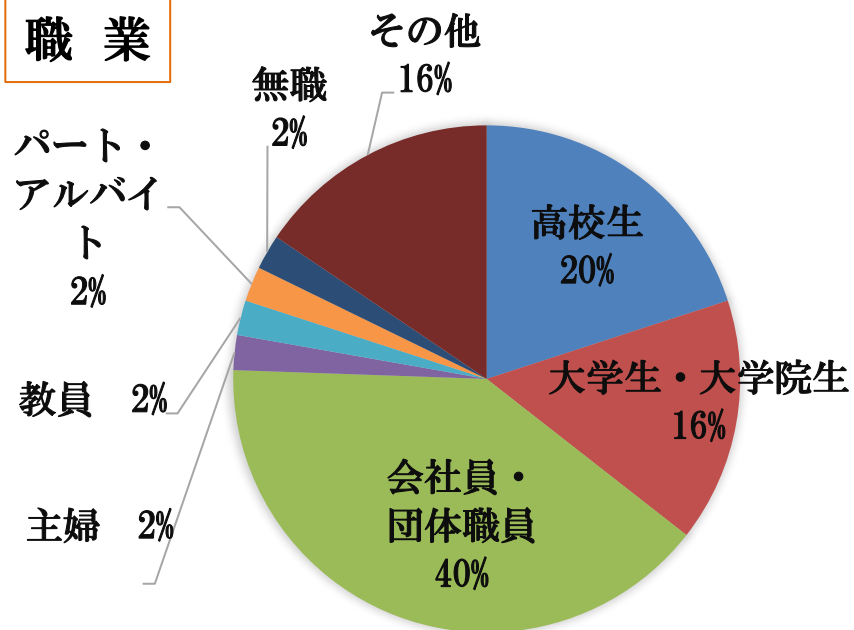
性別



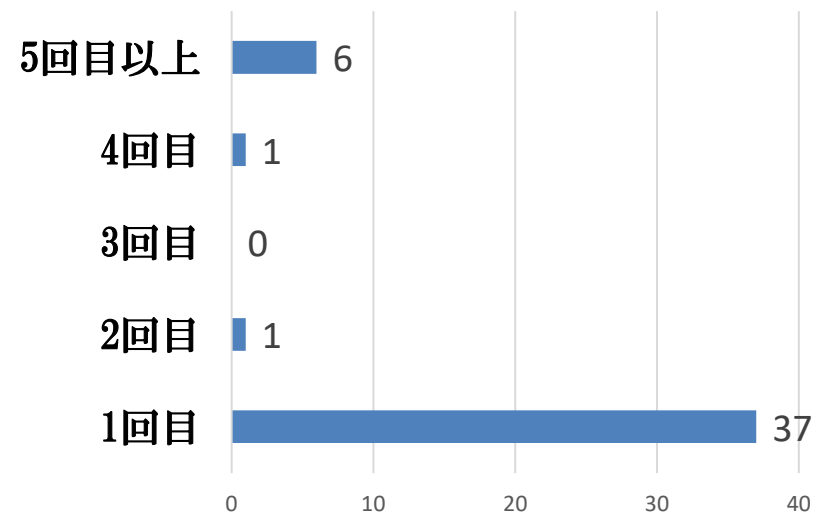
年代



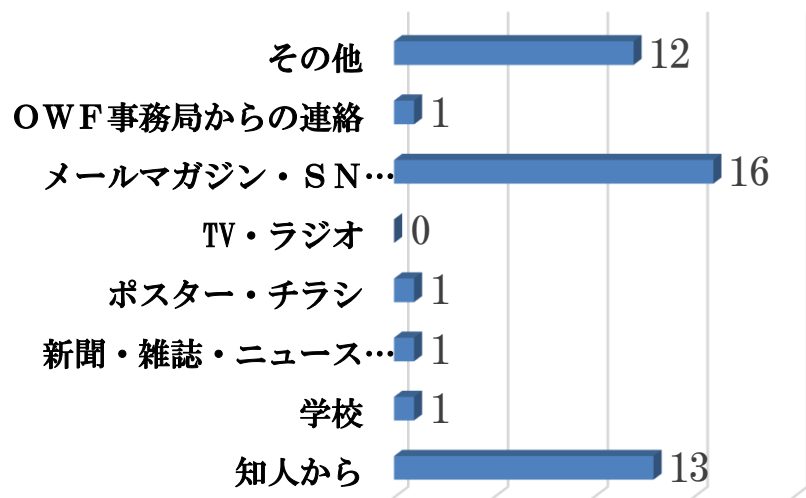
職業



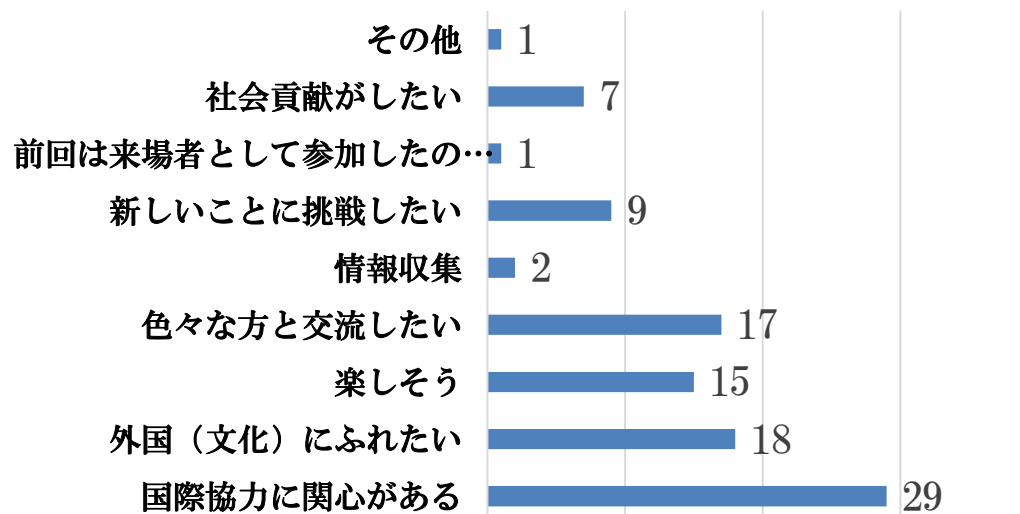
ボランティアとしてのOWF参加回数



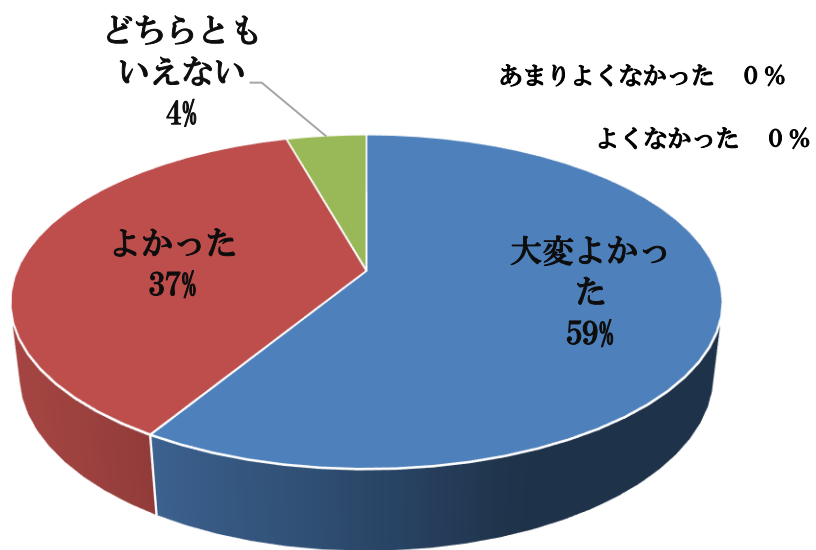
ボランティア応募の際の情報源



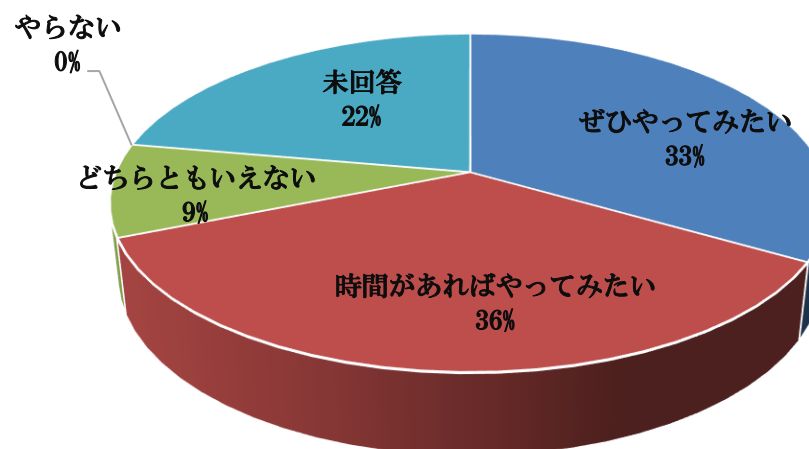
参加理由・目的



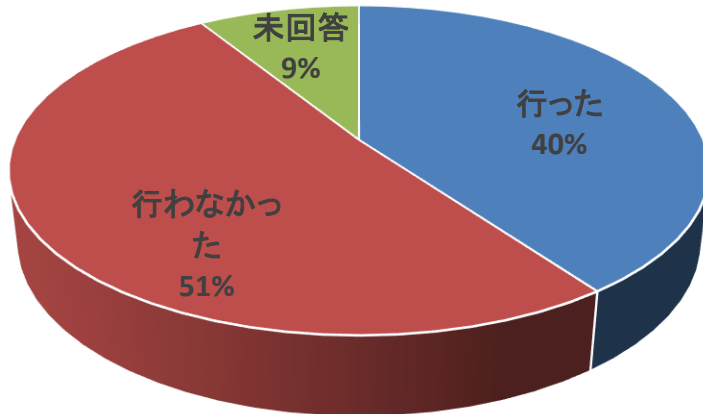
参加した感想



次回の参加希望



ローテーションの有無



ローテーション実施についての感想

- ・色々な方とお知り合いになれて大変良い経験でした。
- ・他のコーナーも体験できて楽しかった。新鮮だった。
- ・一日目は同じ仕事だったが、二日目はやる事が多くローテーションすることで対応した。初めてにしてはスムーズに回すことができた。チームリーダーの方がしっかり仕切ってくれて、やりやすかった。
- ・複数のことができて良かったです。特にほとんど仕事がなくたいくつなシフトもあったので、それだけだと単調すぎてつまらないと思ってしまったと思います。
- ・今年初めてのローテーションは少し落ち着かないとこともあったので、ほどほどにするといい。

イベントに参加して感じたこと及び感想について

- ・ステージの誘導で、出演者の方が来なかった場合、どうすれば良いのかわからなかった。
- ・様々な企業の方やボランティアの方と交流できて良かったです。
- ・来場者として、じっくり回って、色々な情報を集めたいと思いました。
- ・演目のタイトルの表示やステージの合間にスクリーンに流せる画像などがあればいいと思った。
- ・次回もボランティアとして参加したいと思ったし、他のプログラムのボランティアを経験したいと思いました。
- ・初めてこういったイベントに参加して、得るものが多かった。自分の興味あることが周りに広がっていて、よい機会になった。大阪だけでなく、関西一円にももっと広報したらいいのになと思った。
- ・とても貴重な体験ができた。また次回も参加したいです。
- ・体験コーナー、スタンプラリーの部屋配置は、人の動線を考えて、変えた方がいいと思いました。
- ・時間になっても会場設定が0で、責任者も席を外してしまい、みんなでオロオロしてしまった。一緒に座る相手方はチームだったが、勝手に後ろにバッグを置いていかれたり、入り口でパンフレットを配る人がいたり、1人で座る時間もあり、仲間内でしゃべるばかりだったり、何のための受付なのか不思議な気がした。受付の場所としてもあまりよくなかった。
またスタンプラリーについても説明がなく、二転三転し、来客にも迷惑をかけた。情報が共有されていないこと、会場が離れているので、いざという時に確実に連絡が取れる手段が欲しいと思った。

収支報告

第30回ワンワールドフェスティバル 収支報告書

(単位:円)

1) 収入の部	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2021年度(実績)	2022年度(実績)	2) 支出の部	2019年度 (実績)	2020年度 (実績)	2021年度(実績)	2022年度(実績)
出展料	2,779,780	271,000	400,000	1,216,500	設営費及Web制作、レンタル費等	6,680,000	1,190,828	4,291,100	6,499,688
協力金	1,000,000	1,000,000	1,000,000	1,000,000	関テレ使用料(アリーナ使用料)	1,090,000	0	0	0
助成金・補助金	0	0	0	0	山西福祉記念会館賃借料	0	0	0	587,000
協賛金	6,660,000	2,645,000	3,280,000	6,750,000	ライブ配信経費	0	0	0	82,555
外務省写真展				316,910	大阪プロレス	0	0	0	1,000,000
来場者収入	16,400	0	0	2,510	報償費(謝礼・賞金等)	340,000	410,000	275,000	605,650
寄付金	199,258	1,276,000	2,390,000	2,213,555	印刷製本費	819,127	220,000	176,000	748,000
受取利息	9	4	19	13	タペストリー	0	0	0	82,500
収入合計	10,655,447	5,192,004	7,070,019	11,499,488	通信運搬費	166,970	200,744	158,836	192,135
					旅費交通費	59,600	0	4,870	8,710
					体験コーナー材料費	0	0	0	25,109
					消耗品費	29,922	9,761	0	47,673
					誘導看板等材料費	71,874	0	0	0
					保険費用	58,880	0	0	69,680
					雑費	83,623	0	7,201	11,380
					支払手数料	2,200	1,760	6,160	11,440
					人件費	1,200,000	2,400,000	2,670,000	1,200,000
					クラウドファンディング手数料	0	238,612	0	0
					現場管理費	3,000	0	0	3,000
					キッチンカー(1台分)	0	0	0	55,000
					外務省写真展	0	0	0	316,910
					支出合計	10,605,196	4,671,705	7,589,167	11,546,430
					収支差額	50,251	520,299	-519,148	-46,942
					前期繰越金	0	50,251	570,550	51,402
					次期繰越(収支差額)	50,251	570,550	51,402	4,460